

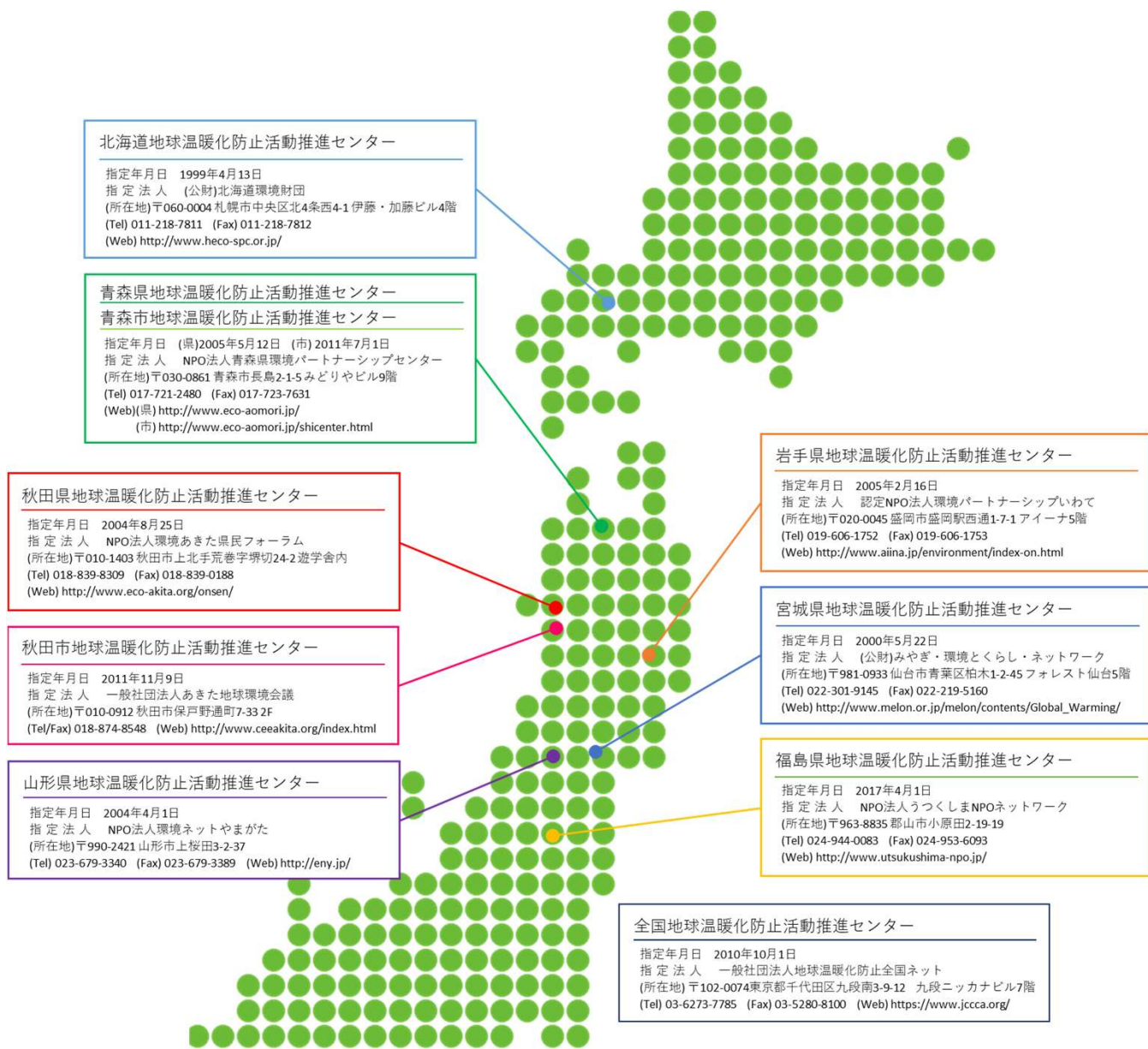
# 北海道・東北ブロック地球温暖化防止活動推進センター



北海道・東北ブロック合同推進員研修 (2019)

地球温暖化防止活動推進センター（以下、地域センター）は、北海道・東北地域には9つあり、それぞれが推進員と連携しながら地域に根差した活動を行なっています。

日頃の活動の成果や悩みを共有し、交流を深め、また、その経験を自分たちの地域へ持ち帰り、他の推進員に伝えることにより、各地域の活動のレベルアップに生かすことを目的として、北海道・東北地域で活動する地域センター職員や推進員が一堂に会し、情報共有や意見交換の機会を設けています。





### 祝辞と宮城県センター への感謝

一般社団法人地球温暖  
化防止全国ネット  
秋元智子さん

宮城県センター設立20周年おめでとうございます。全国で4番目に立ち上がったセンターとして、先人をきって他の地域センターを牽引してこられ、また20年間休むことなく活動を継続してこられたことに心より賛辞を送ります。

全国ネット設立当初から、宮城県センターと親団体のMELON様には、物心両面で支えていただきました。宮城県センターの親団体の理事長として、地球温暖化防止全国ネットの理事長を設立当初から9年間担っていただきました長谷川前理事長には、組織運営から事業運営、さらに全国の地域センターへの対応など、あらゆる面でご尽力をいただき言葉では言い尽くせな

いほど感謝しております。

宮城県センターは、10年前に発生した「東日本対震災」を経験され、震災から立ち上がって活動を再開することには大変なご苦労があったのではないかと想像します。よくピンチをチャンスに変えてと申します。宮城県センターもチャンスに変えて、活動をバージョンアップされて今日を迎えられたことと存じます。

今、時代の流れはとても早く、さらに予期せぬ出来事に遭遇します。

先の見えない状況ではありますが、共に持続可能な脱炭素社会を目指し歩んでいきたいと思えます。これからの宮城県センターの増々のご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



Japan Network for Climate Change Actions

一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット  
Japan Network for Climate Change Actions



### 京都議定書時代から ともに歩んだ 先発組センター仲間より

公益財団法人  
北海道環境財団  
久保田学さん

20周年をお祝い申し上げます。北海道センターは、1999年4月の温対法施行のわずか5日後（全国センターより1ヶ月以上も早く）に知事指定を受けたのですが、翌年に兵庫県と宮城県がセンターを指定するまで相談相手もおらず寂しい思いでした。2001年に11番目の山口県センターが誕生した段階でセンター間の情報交換を呼びかけ、13センター（+全国センター）で連絡会を結成して札幌で総会を開催したのが2002年のことです。当時、ご担当の南さんといういろいろやりとりしたことを思い出します。その後、私自身が長らく連絡会運営に関わることになり、MELONさんの代表幹事選出（2006年）、

仙台での盛大な総会開催（2008年）、民主党政権の「事業仕分け」に端を発する全国センター受託団体設立と長谷川理事長のご就任（2010年）などに側面から関わらせていただきました。

2010年からEPO東北の運営を担われたことで地方EPOどうしの交流もはじまり、20年余の苦楽をあれこれともにさせていただきました。そんな経緯もあり、宮城とは地理的には離れていますが、心理的にはとても近く感じています。

2030年に向けた対策が急務となる中、お互い着実に成果をあげていけるよう、変わらぬ交流をお願いする次第です。



連絡会設立総会（2002年10月28日-札幌）